

## 第7回 森田杯・英文毎日杯

### ペアで紹介する

### 日本文化プレゼンコンテスト

#### 趣旨：

日本が世界とますます交流を深め、相互理解を促進すべきこの時代においても、まだ日本文化を世界に向かって十分に紹介・説明できる学生は多くない。そこで、日本文化を2人1組で紹介する英語プレゼンテーションコンテストを開催することにより、日本の学生の日本文化への理解と、それを世界に向かって発信するための英語表現力の向上に寄与したい。

#### 形式：

1. 使用言語は英語とする。
2. 2人1組のペア（男女は問わない）で発表する。
3. 日本文化に関するもの（写真を含む）を提示しながら、日本文化を紹介する。
4. 実物（写真を含む）を提示する際、資料提示卓（OHC）、パワーポイントを用いても良いが、静止画のみとする。文字を画面にいれることは一切不可とする。
5. 音楽などの音響効果は用いない。

主催：京都外国語大学英米語学科

後援：京都市、大学コンソーシアム京都、毎日新聞社

協賛：京都ブライトンホテル、JTB 西日本団体旅行京都支店

日時：2013年12月21日（土）午後1時より

会場：京都外国語大学 1号館7階 171教室

参加資格：英語を母語としない学生（大学生・短期大学生・専門学校生・大学院生）  
ただし、本コンテストにおいて過去に優勝したチームの学生は除く。

時間：発表は10分以内、審査員との質疑応答は5分以内

参加組数：10組（20名）程度（応募多数の場合は、事前審査にて出場者を決定する。）

#### 賞品：

- 優勝チーム：森田杯、ロンドンまたはニューヨーク往復航空券、図書券3万円
- 2位チーム：英文毎日杯、グアム往復航空券、図書券2万円
- 3位チーム：英文毎日杯、図書券1万円、国内旅行券、ホテル宿泊券（京都）
- 次点チーム：図書券5,000円、ホテル宿泊券（京都）

他チームにも、参加賞として毎日ウィークリー購読券などが贈られます。  
近畿圏以外からの参加者には、往復交通費の約半額が支給されます。

申込方法と審査の流れ：

1. 以下の(a)(b)を申込宛先のメールアドレスに代表者（プレゼンテーションを行う予定の2人のうちのどちらか）が添付ファイルで送って下さい。
2. 申込宛先のメールアドレスは p\_precon@kufs.ac.jp です。

(a) 申込用紙（8月より京都外国語大学英米語学科のホームページに掲載されている「ペアで紹介する日本文化プレゼンコンテスト」についてのお知らせからダウンロードできます。）

(b) プレゼンテーションの英語タイトルおよび英語による内容の要約  
（ワープロを使って、A4用紙1枚に300～500語程度でまとめて下さい。）

エントリーしてくださった方には、エントリー後3日以内に受け取り確認メールを代表者にお送りします。万一、確認メールが届かない場合は、ご連絡をお願いします。

3. 応募者多数の場合は、第1次審査（上記(b)による書類審査）を行います。第1次審査の結果は11月1日（金）までにメールにてご連絡いたします。
4. 第1次審査の通過者には第2次審査の方法をご連絡いたします。第2次審査は音声面によるもので、指定の期間内に指定された電話番号に電話をかけ、留守番電話に指定の文を録音するものです。録音された音声によって審査されます。
5. 第2次審査の結果は11月23日（土）までにご連絡いたします。第2次審査の通過者は本戦に臨むことができます。

申込期間：2013年9月20日（金）～10月20日（日）

お問合せ：〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6  
京都外国語大学 英米語学科  
ペアで紹介する日本文化プレゼンコンテスト実行委員会（澤田）  
e-mail: p\_precon@kufs.ac.jp  
TEL: 075-322-6100（月、木、金の12:30-13:10）

審査員：審査員3名（英語のネイティブスピーカーと日本人を予定）

審査基準：プレゼン内容、独自性、明瞭さを主な審査の観点とします。なお、プレゼンテーションの内容のみならず、ペアの発表者同士のコミュニケーション、および審査員との間の質疑応答も審査の対象とします。